

第二四回特別展 環北太平洋の文化Ⅳ

千島列島に生きる

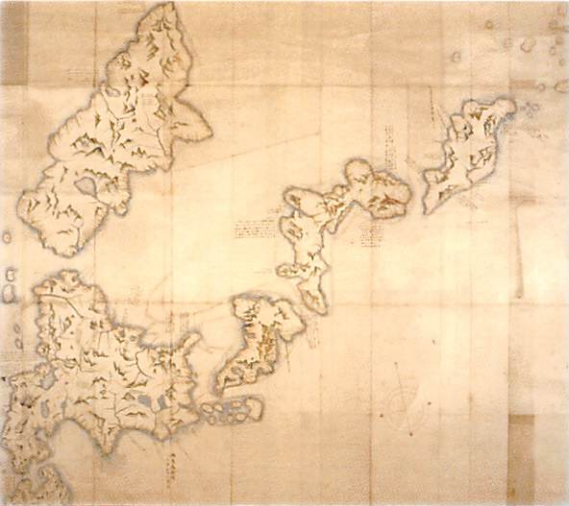
アイヌと日露・交流の記憶

Life & Culture in the Kurils

Memories of Exchange between the Ainu, Japanese and Russians

2009.7.18(土)

10.18(日)



(作中島列島)

千島列島に生きるアイヌ



開館時間 9:00~17:00(10月は9:30~16:30)

休館日 10/5(月)・10/13(火)
7~9月は無休

観覧料

	特別展	常設展	セット割引
一般	450(300)円	450(360)円	700(660)円
65歳以上	300円	無料	—
高校生・大学生	150(120)円	150(120)円	240(240)円

※中学生以下は無料
()内は10名以上の団体料金
常設展とのセット割引があります。



主催 北海道立北方民族博物館

協力 国立民族学博物館・市立函館博物館・函館市北方民族資料館・北海道大学附属図書館・
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園・根室市歴史と自然の資料館・北海道総務部北方領土対策本部・
NPO法人北の海の動物センター・東京大学総合研究博物館・(株)HBCフレックス・川上淳氏(札幌大学)・
手塚薫氏(北海学園大学)・大矢京右氏(市立函館博物館)・長澤政之氏(小平町教育委員会)



北海道立北方民族博物館

Hokkaido Museum of Northern Peoples

<指定管理者：(財)北方文化振興協会>

〒093-0042 網走市字潮見309-1
(天都山・道立オホーツク公園内)

tel. 0152-45-3888 / fax 0152-45-3889

http://hoppohm.org

第24回特別展 環北太平洋の文化Ⅳ

千島列島に生きるーアイヌと日露・交流の記憶

Life & Culture in the Kurils

Memories of Exchange between the Ainu, Japanese and Russians

「環北太平洋の文化」シリーズの最終回では、千島列島に焦点をあてます。

大陸から離れた小さな島々で人が生活するためには、巧みに船を操って島間を移動し、限られた資源を効率よく利用する技術を身につける必要がありました。

そのため先史時代に千島列島に生きた人びとは、その能力や生業のあり方に応じて居住範囲の拡大・縮小を繰り返してきました。

歴史時代に入ると、千島列島は、北海道やカムチャツカ半島から渡ってきて居住をはじめたアイヌや日本人、ロシア人が接し、混在し、交流し、衝突する場となってゆきます。

本展では、先史時代から現代までの千島列島に生きた人びとの暮らしを紹介します。

1. 鳥羽衣
(千島アイヌ/複製)



4. シュムシュ(占守)島の中川漁場



2. 帯留め
(千島アイヌ)



3. 針入れ
(千島アイヌ)



【期間中の催し】

- 7月18日(土) 13:30-16:30 特別展関連講演会「千島・北海道交流史」
テーマ・講師:「道東・千島におけるアイヌの生活世界の変容-日本とロシアの登場がもたらしたもの-」
菊池勇夫氏(宮城学院女子大学教授) / 「千島列島へ人はいかに居住したか-国際千島調査(IKIP・KBP)の成果から-」
手塚薫氏(北海学園大学准教授)
- 7月25日(土) 10:00-11:30 はくぶつかんクラブ「土器づくり①」講師:菅原章子(当館解説員)
- 7月26日(日) 11:00-11:30 / 15:00-15:30 「特別展解説会」講師:角達之助(当館学芸員)
- 8月1日(土) 10:00-12:00 学芸員講座「草木ぞめ~昔のちえにまなぼう」講師:齋藤玲子(当館主任学芸員)
- 8月8日(土) 10:00-12:00 はくぶつかんクラブ「土器作り②」講師:菅原章子(当館解説員)
- 9月5日(土) 13:30-15:00 アイヌ文化講習会「木彫入門~アイヌ文様を彫る」
講師:西田正男氏・床明氏(阿寒アイヌ工芸協同組合)
- 9月26日(土) 13:30-16:30 講座「北方領土の自然と人びと」
講師:本間浩昭氏(毎日新聞記者)・小林万里氏(東京農業大学講師)
- 10月17日(土)・18日(日) 第24回北方民族文化シンポジウム「現代社会と先住民文化①-観光、芸術から考える-」
(会場:オホーツク・文化交流センター)

 **北海道立北方民族博物館**
Hokkaido Museum of Northern Peoples

〒093-0042 網走市字潮見309-1 (天都山・道立オホーツク公園内)
tel.0152-45-3888/fax.0152-45-3889/e-mail. tonakai@hoppohm.org
http://hoppohm.org

表の写真 上から:蝦夷諸島精図(北海道大学附属図書館蔵)・帯(千島アイヌ/国立民族学博物館蔵)・千島アイヌと開拓使(市立函館博物館蔵)・帯(千島アイヌ/国立民族学博物館蔵)・択捉島留別市街の風景(根室市歴史と自然の資料館蔵)
裏の写真 1・2北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園蔵 3 国立民族学博物館蔵 4 根室市歴史と自然の資料館蔵
※会期中、一部展示替えをします。